

中華人民共和國北京市海澱區方言における 身体感覺を表すオノマトペ

柰 竹民

はじめに

- (1) 調査地の概要；海澱区は北京市内区のはずれにあって、郊外区に接している。
50万人以上の人口があり、大学関係者が多く住む大学町である。元来、農業地域であったが、1950年代から次第に文化施設が建てられるようになり、消費都市としての性格を併せ持つに至った。
- (2) 調査年月日；平成4年2月15日
- (3) 教示者；柰 竹民（1952年11月23日生まれ、男）
- (4) 調査者・調査場所；柰 竹民・自宅
- (5) 調査方法；配布の調査票に基づいて、主に内省により記述した。さらに、教示者の回答を補うかたちで、蘇 順嫻氏（調査者の妻）に問い聞きを行った。

I 全身の感覺

1-1 快不快

さっぱり ○好長時間没洗澡了，今天一洗觉得轻松了許多。（觉得很爽快、很舒服）

hǎo zhǎng shí jiǎn méi xǐ zǎo le, jīn tiān yī xǐ jué de qīng sōng le
xǐ duō (jué de hěn shuǎng kuài, hěn shū fu)

今日久しぶりに風呂に入ってさっぱりした。

べたべた ○好久没洗澡了，全身粘糊糊的不舒服。

hǎo jiǔ méi xǐ zǎo le, quán shēn nián hū hu de bù shū fu
しばらく風呂に入らなかったなので、体がべたべたする。

1-2 寒さ

がたがた ○身体凍得直哆嗦。

shēn tǐ dòng de zhí duō suō.
寒くて寒くてがたがた震える。

ぶるぶる ○身体冷得直發抖。

shēn tǐ lěng de zhí fā duǒ.
寒くて寒くて体がぶるぶるする。

ぞくぞく ○全身發冷、可能是感冒了。

quán shēn fá lěng, kě néng shì gǎn mào le.
体がぞくぞくする。風邪をひいたのかもしれない。

すうすう ○大概是感冒了、觉得背后一陣々發冷。

dà gài shì gǎn mào le, jué de bèi hòu yī zhèn zhēn fā lěng.
風邪をひいたみたいだ。背中がすうすうする。

1-3 熱さ

ぼかぼか ○喝了酒后、頓時覺得渾身暖烘烘的。

hē le jiǔ hòu, duàn shí jué de hún shēn nuǎn huāng huang de.

酒を飲んだら身体が暖まってぼかぼかする。

かっか ○一杯燙熱的酒下肚、馬上覺得全身熱呼々の。

yī bēi tàng rè de jiǔ xià dù, mǎ shàng jué de quán shēn rè hū hu de.

熱燗を飲んでしまったら身体がかっかしてきた。

II 皮膚の感覚

ひりひり ○洗了一天的海水浴、后背被太陽晒得火辣辣的(疼)。(熱辣辣的)

xǐ le yī tiān de hǎi shuǐ yù, hòu bèi bèi tài yáng shài de huǒ là là de (téng). (rè là là de) 一日中の海水浴で日焼けして背中がひりひりする。

べたべた ○今天真熱出了很多汗、全身粘糊々の。

jīn tiān zhēn rè chū le hěn duō hàn, quán shēn nián hū hu de.

今日は実に暑くてよく汗をかいた。体がべたべたする。

むずむず ○后背進了个東西、直刺痒。(直痒々)

hòu bèi jìn le gè dōng xi, zhí cì yǎng. (zhí yǎng yang)

背中に何か入ってむずむずする。

もそもそ ○后背上痒酥々地有个東西在呖容。

hòu bèi shàng yǎng sū shu de yǒu gè dōng xi zài lǜ rong.

背中に何か入ってもそもそする。

すべすべ ○洗温泉后、皮膚滑溜々の。

xǐ wēn quán hòu, pí fǔ huá liū liū de. 温泉に入ったら肌がすべすべする。

つるつる ○洗温泉后、渾身光滑々の

xǐ wēn quán hòu, huán shēn guāng huá hua de.

温泉からあがったら体がつるつるする。

がさがさ ○空氣很干燥、皮膚粗糙起来了。

kōng qì hěn gān zào, pí fǔ cū cāo qǐ lái le.

空氣が乾燥していて、肌がかさかさする。

かさかさ ○空氣很干燥、皮膚變得干巴々の。

kōng qì hěn gān zào, pí fǔ biàn dé gān bā da de.

空氣が乾燥していて、肌がかさがさする。

ずきずき ○傷口一跳一跳地疼。

shāng kǒu yī tiào yī tiào de téng.

傷口がずきずきする。

ひりひり ○擦傷的傷口火燒火燎地疼。

cā shāng de shāng kǒu hǒu shāo hǒu liǎo de téng.

擦り傷がひりひり痛い。

ひりひり ○燙傷的手火辣々地疼。

tàng shāng de shǒu huǒ lè le de téng.

やけどした手がひりひりする。

注；「火辣々」は、皮膚が日やけなどによって刺激されて痛むさまを示す外に、興奮、いらいら、恥などの心情を表すことにも用いられる。例えば、「臉上火辣々の、羞得不敢抬頭。」（恥をかいてしまって、顔から火が出るおもいで、顔を上げられなかった。）

ずきんずきん ○疖子腫起来了、象針扎似地疼。

jiē zi zhǒng qǐ lái le, xiàng zhēn zhā sì de téng.

できものが腫れてきた。ずきんずきんする。

ぼとぼと ○疖子開始化膿了、一陣々脹疼。

jiē zi kāi shǐ huà nóng le, yī zhèn zhēn zhàng téng.

できものが膿んできた。ぼとぼとする。

III 頭部の感覚

3-1 頭

がんがん ○發燒了、頭痛得冷厉害。（象針扎似地痛）

fā shāo le, tóu tòng de lěi hài. (xiàng zhēn zhā sì de tòng)

熱があって頭の奥ががんがんする。

くらくら ○發燒了、頭暈々糊々の。（頭昏沈々の）

fā shāo le, tóu yūn yun hū hu de. (tóu hūn chén chén de)

熱があって頭がくらくらする。

ずきずき ○酒醉后的第二天、頭發昏一陣々地脹疼。

jiǔ zuì hòu de dì èr tiān, tóu fā hūn yī zhèn zhēn de zhàng téng.

二日酔いで頭がずきずきする。

3-2 顔面

かっか ○臉羞得直發燒。

liǎn xiū dé zhí fā shāo. 恥ずかしくて顔がかっかする。

ぼっと ○羞得臉直發燙。

xiū dé liǎn zhí fā tàng. 恥ずかしくて顔がぼっとする。

3-3 目

ちかちか ○電視看多了、眼睛直痛。

diàn shì kàn duō le, yǎn jīng zhí tòng.

テレビを見すぎて、目がちかちかする。

ちくちく ○眼睛象針扎似地疼。

yǎn jīng xiàng zhēn zhā sì de téng. 目がちくちくする。

しょぼしょぼ ○烟嗆得眼睛睜不開。（眼被烟嗆得直流淚）

yān qiàng dé yǎn jīng zhēng bù kāi. (yǎn bèi yān qiàng dé zhí liú lèi)

煙くて目が しょぼしょぼする。

ごろごろ ○眼睛里進去沙子磨得慌。(一咯一咯地真難受)

yǎn jīng lǐ jìn qù shā zhì mó dé huāng. (yī gè yī gè de zhēn nán shòu.) 目にゴミが入って、ごろごろする。

3-4 耳

きーん ○太吵啦! 耳朵都快被吵聾了。(太刺耳了)

tài chǎo le ! ěr duo dōu kuài bèi chǎo lóng le. (tài cǐ ěr le)
ああうるさい。耳がまだきーんとする。

じーん ○吵死啦! 吵得耳朵都疼了。

chǎo sǐ le ! chǎo de ěr duo dōu téng le.
ああうるさい。耳がまだじーんとする。

じくじく ○總覺得耳朵里面有液体在渗出。大概是耳朵里發炎化膿了。

zǒng jué dé ěr duo lǐ miàn yǒu yì tǐ zài shèn chū. dà gài shì ěr duo lǐ fā yán huà nóng le.
耳の中が腫れて汁が出ているようだ。じくじくする。

きんきん ○声音很大、震得耳朵嗡嗡地響。

shēng yīn hěn dà, zhèn dé ěr duo wēng wēng de xiǎng.
音があまり大きくて耳がきんきんする。

3-5 鼻

むずむず ○鼻子直發痒、想打噴嚏。

bí zǐ zhí fā yǎng, xiǎng dǎ pēn tì.
くしゃみが出そうで、鼻がむずむずする。

ぐじゅぐじゅ ○受了凉、鼻子發癢兒。

shòu le liáng, bí zǐ fā nangr. 風邪をひいて鼻がぐじゅぐじゅする。

つーん ○芥末放多了、冲得鼻子好難受。

jiè mò fàng duō le, zhòng de bí zǐ hǎo nán shòu.
からしを入れすぎて、鼻がつーんとする。

つん ○鼻子一酸流下了眼淚。

bí zǐ yī suān liú xià le yǎn lèi.
鼻がつんとして、涙がぼろぼろ流れ出た。

3-6 口

(口全体)

ねちゃねちゃ ○討厭納豆、吃到嘴里粘々糊々の。

tǎo yàn nà dòu, chī dào zuǐ lǐ nián nian hū hu de.
納豆は嫌いだ。口がねちゃねちゃする。

ねちゃねちゃ ○整个吃了个咸梅干儿、弄得滿嘴發粘。

zhěng ge chī le ge xián méi gānr, nòng dé mǎn zuǐ fā nián.
梅干しを丸ごと食べると、口がねちゃねちゃする。

もこもこ ○這東西太甜了。吃了后滿嘴粘糊々的。
zhè dōng xi tài tián le, chī le hòu mǎn zǔi nián hū hu de.
あんまり甘いものを食べたから口がもこもこする。

(齒)

- がちがち ○真冷。冷得上牙直打下牙得得地響。
zhēn lěng, lěng dé shàng yá zhí dǎ xià yá de de de xiǎng.
寒かった。歯ががちがち鳴っている。
- がちがち ○凍得上下牙直打架。
tòng dé shàng xià yá zhí dǎ jià. 寒くて歯ががちがち鳴っている。
- ずきずき ○虫牙又厉害了、钻心地痛。
chóng yá yòu lì hài le, zuān xīn de tòng.
虫歯がひどくなって、歯がずきずきする。
- ちくちく ○虫牙一跳一跳地疼象針扎似的。
chóng yá yī tiào yī tiào de téng xiàng zhēn zā shì de.
虫歯がちくちく痛む。

(舌)

- ひりひり ○吃了很辣的咖喱飯后、舌頭被辣得火燒火燎的。
chī le hěn là de gā lí fàn hòu, shé tóu bèi là dé huǒ shāo huǒ liǎo de.
辛いカレーを食べたら舌がひりひりする。
- びりびり ○這咖喱飯真辣、剛吃一口就辣得舌頭象着火似的。
zhè gā lí fàn zhēn là, gāng chī yī kǒu jiù là dé shé tóu xiàng zhāo huǒ shì de. このカレーは実に辛い。一口食べたら舌がびりびりする。

3-7 喉

- からから ○嗓子渴得快冒烟了、快給点水喝。
sǎng zi kě dé kuài mào yān le, kuài gěi diǎn shuǐ hē.
喉がからからして、はやく水をくれ。
- いがいが ○吃了滋味儿没全去掉的竹筍、嗓子眼儿直刺痒。
chī le sè wèi er méi quán qù diào de zhú suǐ, sǎng zi yǎn r zhí cì yǎng. あくの抜けていない筍を食べて、喉がいがいがする。
- いがいが ○屋里的空氣太混濁了、讓人喘不過氣来。
wū lǐ de kōng qì tài hùn zhuó le, ràng rén chuǎn bú guò qì lái.
この部屋は空気が悪い。喉がいがいがする。
- ぜえぜえ ○嗓子眼儿堵得慌、呼々地直喘。
sǎng zi yǎn r dǔ dé huāng, hū hu de zhí chuǎn.
息が苦しい。ぜえぜえいっている。
- ひゅうひゅう ○呼吸困難、呼哧呼哧地喘氣。
hū xī kùn nán, hū chī hū chī de chuǎn qì.

息が苦しい。ひゅうひゅういっている。

IV 胴体の感覚

4-1 肩

こりこり ○肩膀累得酸疼酸疼的。

jiān bǎng lèi dé suān téng suān téng de. 肩が凝って こりこりする。

4-2 胸

どきどき ○太可怕了、嚇得心里直撲騰。

tài kǎ pà le, xià dé xīn lǐ zhí pū teng.

ああ恐ろしかった。まだ胸がどきどきする。

どきんどきん ○太可怕了、嚇得心還在撲冬撲冬直跳。

tài kǎ pà le, xià dé xīn hái zài pū dōng pū dōng zhí tiào.

ああ恐ろしかった。まだ胸がどきんどきんする。

どっきんどっきん ○太可怕了、嚇得心還在撲々通々跳个不停。

tài kǎ pà le, xià dé xīn hái zài pū pu tōng tong tiào gè bù tíng.

ああ恐ろしかった。まだ胸がどっきんどっきんする。

とくんとくん ○太可怕了、嚇得心里冬冬直跳。

tài kǎ pà le, xià dé xīn lǐ dōng dong zhí tiào.

ああ恐ろしかった。まだ胸がとくんとくんする。

きゅっと ○太傷心了、覺得心里憋得慌。(很難受)

tài shāng xīn le, jué dé xīn lǐ biē dé huāng. (hěn nán shòu)

悲しくて悲しくて胸がきゅっとしめつけられる。

むかむか ○大概是吃了什儿變質的東西、惡心要吐。

dà gài shì chī le shén me biàn zhǐ de dōng xi, ě xīn yào tù.

悪いものを食べたようで、胸がむかむかする。

4-3 腹

(空腹)

ぐうぐう ○肚子餓得咕々直叫。

dù zi è dé gū gu zhí jiào. お腹がすいてぐうぐういう。

きゅるきゅる ○肚子餓得咕嚕咕嚕直叫。

tù zi è dé gū lū gū lū zhí jiào. お腹がすいてきゅるきゅるいう。

(満腹)

たぶたぶ ○水喝多了、肚子里漚々瀉々の。

shuǐ hē duō le, tù zi lǐ guàng guang dàng dang de.

水を飲み過ぎてお腹がたぶたぶする。

ちゃぼちゃぼ ○水喝多子、満肚子咕々嚙々の。

shuǐ hē duō le, mǎn tù zi gū gu lū lu de.

水を飲み過ぎてお腹がちゃぼちゃぼ。

ばんばん ○吃得肚子鼓々囊々の。(鼓脹的)
chī dé dù zi gǔ gu nāng nang de. (gǔ zhàng zhang de)
食べ過ぎた。腹がばんばんだ。

(腹下し)

ごろごろ ○大概是吃了什儿坏東西、肚子里一个劲儿咕々々地翻騰。
dà gài shì chī le shén me huài dōng xi, tù zi lǐ yī gè jìn r gū gu
lū lu de fān téng.

何か変なものを食べたようだ。腹がごろごろする。

ぐるぐる ○大概是吃了什儿坏東西、肚子里咕々々地直折騰。
dà gài shì chī le shén me huài dōng xi, tù zi lǐ gū gū lū lu de zhí
zhē teng. 何か変なものを食べたようだ。腹がぐるぐるする。

4-4 胃

しくしく ○可能是太累了、胃又絲々拉々地痛起来。
kě néng shì tài lèi le, wèi yòu sī sī lā la de tòng qǐ lái.
疲れたようだ。胃がまたしくしく痛む。

きりきり ○胃針扎似地疼。
wèi zhēn zhā shì de téng. 胃がきりきり痛む。

4-5 尻

むずむず ○坐得不舒服、一个劲儿地乱動彈。
zuò dé bù shū fu, yī gè jìn r de luàn dòng tán.
居心地が悪い。尻がむずむずする。

もぞもぞ ○坐得不得劲儿、老是咕容屁股。
zuò dé bù déi jìn r, lǎo shì gū rong pì gǔ.
居心地が悪い。尻がもぞもぞする。

V 手足の感覚

(手)

ぶるぶる ○手哆里哆嗦地拿不住筷子。
shǒu duō li duō suo de ná bú zhù kuài zi.
手がぶるぶる震えて、箸がつかめない。

ぶるぶる ○手哆々嗦々地拿不住筷子。
shǒu duō duō sū su de ná bú zhù kuài zi.
手がぶるぶるして、箸がつかめない。

(足)

がくがく ○兩腿累得直顫抖。(直哆嗦)
liǎng tuǐ lèi dé zhí chàn dǒu. 疲れて、足ががくがくする。

○腿走得發酸。
tuǐ zǒu dé fā suān. 歩き過ぎて、足ががくがくする。

○兩腿累得晃々蕩々站不穩。(晃々悠々)

liǎng tuǐ lèi de huàng huang dàng dang zhàn bù wěn. (huàng huang yōu you) 歩き過ぎて、足ががくがくしてしっかりと立ってられない。

(その他)

ぬるぬる ○油乎乎的東西粘了一脚。

yóu hū hu de dōng xi nián le yī jiǎo. ぬるぬるしたものが足にあたった。

ぬらっと ○粘乎乎的東西弄了一手。

nián hū hu de dōng xi nòng le yī shǒu. ぬらっとしたものが手にあたった。

VI 關節(骨)の感覚

ごきごき ○睡落枕了、脖子酸疼酸疼的。

suì lǎo zhěn le, bó zi suān téng suān téng de.

寝違えて首がごきごきする。

ばきばき ○骨頭弯得嘎巴嘎巴直響、要断了似的。(嘎吱嘎吱)

gǔ tóu wān dé gā ba gā ba zhí xiǎng, yào duàn le shì de. (gā zhi gā zhi) そんなに曲げると、骨がばきばき折れそうだ。

ぼきぼき ○骨頭弯得咯吱咯吱地直響、快要断了似的。(咯噶咯噶)

gǔ tóu wān dé gē zhi gē zhi de zhí xiǎng, kuài yào duàn le shì de. そんなに曲げると、骨がぼきぼき折れそうだ。

まとめ

日本語にはオノマトベが多いと言われる。それは今回、与えられた「身体感覚を表すオノマトベ」の調査票からも、その一端をうかがうことができる。対して中国語では、オノマトベが日本語ほど多くはないようである。特に身体感覚を表すオノマトベは、一層少ないと思われる。

日本語に見られるような、感覚的に音声化して捉えたオノマトベのかわりに、多くは感覚、状態を表す実詞-形容詞、動詞等で表現されることになる。例えば、「さっぱり-爽快」、「ぼかぼか-暖烘々(熱乎乎)」、「つんと-酸」等のようなものである。また、比喩的な表現で表す。例えば、痛さを表す「ずきずき、ずきんずきん」は「針扎似地(痛)(針の刺すように)」、「ひりひり」は「火烧火燎地(痛)火にやかれるように」といった表現で表すことになる。

中国語の「身体感覚を表すオノマトベ」が少ないのは、恐らく表意文字たる中国語の特徴に一因を求めることができよう。つまり、中国語は個々の字が各々意味をもっているという制約によるものであろうか。中国語の「身体感覚を表すオノマトベ」は、日本語のようには、感覚的に音声化して捉えるオノマトベが自由自在に構成されないわけである。

(らん ちくみん 広島大学大学院)